


レジメン名	CapeOX		療法				
疾患名	切除不能・再発大腸癌						
<b>【レジメン内容】</b>							
商品名	一般名	略号	投与方法	1日投与量	Day1	Day8	Day15
オキサリプラチン	オキサリプラチン	L-OHP	点滴静注	130mg/m <sup>2</sup>	●	休	休
ゼローダ	カペシタビン	Cape	経口	2000mg/m <sup>2</sup>	 Day1~14内服		休
<b>【1クルの期間】</b>							
* day1から次回day1までの期間:( 21 )日間							
Capeは2週間内服後、1週間休薬							
<b>【投与方法】</b>							
1) グラニセトロン点滴静注バック1mg/50mL + デキサメタゾン6.6mg 30分							
2) 5%ブドウ糖500mL + オキサリプラチン(130mg/m <sup>2</sup> ) 120分							
3) 5%ブドウ糖50mL 全開							
内服:カペシタビン錠(2000mg/m <sup>2</sup> ) 分2 朝夕食後 14日間 (day1夕~day15朝)							
<b>【注意事項】</b>							
・オキサリプラチンの配合変化として塩化物と配合することにより不安定となるため輸液は5%ブドウ糖を使用する。							
・オキサリプラチンに対するアナフィラキシー様反応出現時は症状緩和のため、副腎皮質ステロイド剤の増量(デキサメタゾン20mg)、抗ヒスタミン剤の追加使用。もしくはレジメンの変更を検討する。							